

海と共に生き、歴史を紡いできた町 忠海。
港町の賑わいは、今も息づいています。
さあ、個性豊かな八つの寺院を巡る旅へ。
心静かなひとときを過ごしてみませんか？

1600年頃建立



みょうせんじ
⑤ 明泉寺（浄土真宗）
豊田郡の中心地として栄えていた忠海に建てられた。昔は真言宗だったが、西日本に浄土真宗が多かったので宗派を変えた。11代住職「僧深」は、板垣退助らとともに自由民権運動を行っていた。また、僧深は旧制忠海中学校の新設、豊田郡役所の忠海誘致に尽力した。



1570年建立



しょうりんじ
⑥ 勝運寺（曹洞宗）
小早川水軍の將、乃美（浦）宗勝が建立した。名前の由来は「勝ちを運ぶ寺」。勝運寺では座禅体験ができる。本堂には初代住職が山口県から乗って来られた「かご」や小早川隆景が乃美（浦）宗勝に贈ったと伝えられる「弾薬輸送車」が置かれている。平山郁夫が旧制忠海中学校在学時に下宿していた。



1899年建立



ほんりゅうじ
⑦ 本立寺（日蓮宗）
本立寺は、静岡県にある時から約720年の歴史があり、名前には「しっかりと永遠に立ってほしい」という意味がある。町の人との交流や、お寺に参ってもらうために毎年6月の第1土曜日に「ゆかた祭り」が行われる。「かぐや姫美術館」があり、かぐや姫に関することがよくわかる。



1495年建立



さいようじ
⑧ 西養寺（浄土真宗）
鼻の薬「寮鼻湯」で有名で、徳川家に献上し、徳川家より三つ葉葵の家紋の使用を許された。本堂内陣には現在もその家紋が残っている。13世住職瀧岡坊清益は中国、四国、九州一円の池坊流花道の流布興隆のため活躍した。辞世の句に「鳥一つ 見えてあかるし 秋の雨」があり、境内に墓碑が立っている。



やくしどう
薬師堂
薬師堂は昔、古薬師という名前で、現在の忠海学園の下あたりにあった。薬師堂の石垣は算木積みという方法で作られていて、広島城と同じ造りの石垣である。現在、寺は地藏院の住職さんが管理している。



歳時記



7月開催
忠海天神夜市
[JR忠海駅前(内堀通り・向町通りはほえみタウン)]



2月開催
二窓の神明祭
[旧忠海東小学校グラウンド]



味処 日之出
竹原市忠海中町三丁目 2-12
☎(0846)26-0409



お好み焼き えしま屋
竹原市忠海中町二丁目 7-10
☎(0846)26-2386



恵みバン工房 RyūRyū
竹原市忠海中町一丁目 2-54
☎(0846)26-0397



古民家宿あかり忠海「きっちんあかり」
竹原市忠海中町二丁目 9-20
☎090-6751-4012



4月開催
忠海宮床まつり
[床浦神社・JR 忠海駅前周辺]



6月開催
忠海ゆかたまつり
[本立寺]



7月開催
忠海祇園祭とみこし行事
[忠海町全域]



味処 日之出
竹原市忠海中町三丁目 2-12
☎(0846)26-0409



お好み焼 ふじ
竹原市忠海中町三丁目 1-13
☎090-7127-4638



お好み焼き エデン
竹原市忠海長浜一丁目10-16
☎(0846)27-0106



お好み焼き はんちゃん
竹原市忠海東町二丁目5-11
☎(0846)26-0588



制作
竹原市立忠海学園 6年生
竹原市忠海東町三丁目 9-1
竹原商工会議所 まちづくり・観光委員会
竹原市中央三丁目 7-1

監修
忠海アーカイヴ 新本 直登



13世紀頃建立



じざういん
① 地藏院（臨済宗）
忠海で最も古い寺。庭には樹齢約600年のソテツの木と樹齢約450年のサルスベリの木がある。本堂には行基作といわれる「十一面観音菩薩像」や「持ち上がる」と願いが叶う地藏菩薩像が二体置かれている。

1576年建立



せいねんじ
② 誓念寺（浄土宗）
江戸に向かう朝鮮通信使が海の荒れた時に2度立ち寄り数日間過ごした。朝鮮通信使から贈られた「願海山」という額が門に飾られている。参道交代の途中に海で遭難した萩藩士20名が祀られている。今の本堂は320年前に建立。中にある仏像は420年以上の歴史がある。



1492年建立



じょうりょ
③ 浄居寺（曹洞宗）
建立された室町中期は曹洞宗ではなく臨済宗だったが、江戸の元禄時代、勝運寺の四代目住職によって改宗された。戦前は浄居庵という名前だった。明治時代後期に今の規模の寺になった。忠海のような小さな町に鎌倉新仏教の全ての宗派があることは全国的にも珍しいことである。

1824年頃建立



かいざうじ
④ 海蔵寺（曹洞宗）
勝運寺の末寺で、泰嶽黙仙大和尚が建立した。「海蔵寺」という名前はお経の言葉からとられている。海蔵寺には1985年の日航機の墜落事故で焼けた跡がついた石が供養のために置いてある。海蔵寺からは瀬戸内海や忠海の町全体をゆっくりと眺めることができる。

忠海の名前の由来

ただのうみ
ただのうみは平忠盛(平清盛の父)の名が由来となっています。平忠盛が1135年(保延元年)日宋貿易の航路である瀬戸内海の、忠海沖で海賊を捕らえた功績として、忠盛の二文字を分け、この浦を忠海と、対岸の島である大三島を盛村と名づけたと伝えられています。

時を旅するお寺巡りへ。

潮風薫る港町忠海。

① 地蔵院奥之院
(33石仏群)

黒滝山

忠海お寺めぐり

8箇所

マップ

① 地蔵院 (臨濟宗)
Jizoin Temple



② 誓念寺 (浄土宗)
Seinenji Temple



③ 淨居寺 (曹洞宗)
Jyougouji Temple



④ 海蔵寺 (曹洞宗)
Kaizoji Temple



⑤ 明泉寺 (浄土真宗)
Myousenji Temple



⑧ 西養寺 (浄土真宗)
Saiyoji Temple



⑥ 勝蓮寺 (曹洞宗)
Syounji Temple



⑦ 本立寺 (日蓮宗)
Honryuji Temple



穏やかな瀬戸内海を望む忠海は、古くから海運・商業の拠点・北前船の寄港地として多くの人々が行き交いました。
そこには、ひっそりと、けれど確かに息づく歴史が刻まれ、豊かな文化が育まれてきました。
その証が、今も大切に残されている数々の寺社なのです。
背後にそびえる黒滝山には、江戸時代に奉納された西国三十三所の石仏群。山道を歩きながら、瀬戸内の絶景を楽しめます。
そして、夏には祇園祭、冬は神明祭、町の人たちは熱狂し、訪れる人々を魅了してやみません。

明星こども園

忠海中町

忠海郵便局

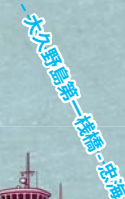
呉共済病院
忠海分院

セブン-イレブン

小丸居神社→

忠海駅

忠海港



芸南漁業協同組合 本所

忠海港東防波堤灯台

忠海お寺めぐり散歩コース

- | | |
|--------------|------------|
| ①地蔵院…忠海駅から徒歩 | 8分 (600m) |
| ②誓念寺…忠海駅から徒歩 | 6分 (400m) |
| ③浄居寺…忠海駅から徒歩 | 8分 (600m) |
| ④海蔵寺…忠海駅から徒歩 | 6分 (450m) |
| ⑤明泉寺…忠海駅から徒歩 | 6分 (450m) |
| ⑥勝蓮寺…忠海駅から徒歩 | 11分 (800m) |
| ⑦本立寺…忠海駅から徒歩 | 6分 (400m) |
| ⑧西養寺…忠海駅から徒歩 | 5分 (350m) |

アラハタ忠海工場

● 恵みパン工房 RyuRyu

アラハタ
ジャムデッキ

ファミリーマート

59

184

JR 呉線

大分県第一汽船-忠海

賀儀城跡↓

↓ 床浦神社

← お好み焼き
エデン

← 呉市

三原市→